

「女性」のからだを巡る歴史と現状を学ぼう

中絶の権利を 考える最初の一歩

2022年6月、アメリカで人工妊娠中絶を憲法上の権利と認めた「ロー対ウェイド判決」が覆ったことをきっかけに、日本でも“中絶の権利”について関心が高まっています。そこで、“中絶の権利”を考える最初の一歩として、これまで女性のからだを巡る問題について取り組んできた大橋由香子さんを講師に迎え、中絶をめぐる歴史や日本の現状そして課題について学ぶ講演会を開催します。すべての人の「性」や「生き方」に関わるこの問題について、一緒に考えてみませんか。

開催方法 ハイブリッド型

会場 ■ 岩手大学図書館2階
生涯学習・多目的学習室、
■ オンライン (Zoom)

対象 テーマに関心のある方どなたでも



講師

大橋由香子さん

フリーライター・編集者、大学非常勤講師。
著書「満心愛の人——フィリピン引き揚げ
孤児と育ての親」「異文化から学ぶ文章表
現塾」ほか。「SOSHIREN女(わたし)の
からだから」「優生手術に対する謝罪を求め
る会」などの社会運動にも関わっている。

お申し込みはフォームから



<https://forms.gle/Q6Zxbj1aS4xwgfB9>

主催 岩手大学男女共同参画推進学生委員会 (GESCO)
岩手大学ダイバーシティ推進室

2022年
11 / 19 土
13:30 ~ 15:00

岩手大学ダイバーシティ推進室

〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目18番8号
Tel. 019-621-6998 / Mail equality@iwate-u.ac.jp